



Press Release For immediate release

当資料は、インダスインド・インターナショナル・ホールディングス・リミテッド (IIHL) とインベスコ・リミテッドが 2024 年 4 月 9 日 (インド、ムンバイ時間) に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したもので、当資料の内容および解釈については原文 (英語) が優先されます。

インダスインド・インターナショナル・ホールディングス・リミテッド (IIHL) が インベスコと提携し、インベスコ・アセット・マネジメント・インド・リミテッド (IAMI) の株式の 60% を取得

2024 年 4 月 9 日 (インド、ムンバイ時間) – モーリシャスを拠点とする銀行および金融資産に複数の投資を行っている投資持株会社であるインダスインド・インターナショナル・ホールディングス・リミテッド (以下、「IIHL」) およびインベスコ・リミテッド (以下、「インベスコ」) は、4 月 9 日、合弁会社を設立するための最終合意に至ったと発表しました。IIHL はインベスコ・アセット・マネジメント・インド・リミテッド (以下、「IAMI」) の株式の 60% を取得する予定です。

IAMI は、1 兆 6,000 億米ドルを超える運用資産を誇る世界有数の独立系資産運用会社であるインベスコのインド法人です。IIHL は、BSE および NSE に上場しているインド第 5 位の民間銀行であるインダスインド銀行 (IndusInd Bank) を傘下にもち、インド準備銀行の規制を受けています。インベスコは新たに設立される合弁会社の株式の 40% を保持し、IIHL とインベスコの両社はスポンサーの地位を有することになります。

IAMI は、インド国内で第 5 位の規模の外資系資産運用会社であり、全体でも第 17 位の資産運用会社で、オンショアとオフショアを合わせて投資助言および運用する資産の合計は 2024 年 3 月 31 日時点で 8,539 億 3,000 万インドルピーに達し、国内 40 都市に拠点を有しています。

提携する両社は、インベスコがグローバルなプロダクトやグローバルなプロセスをもつポートフォリオを、IIHL がインド全土にもつ 11,000 以上の顧客接点と 4,500 万人の顧客基盤など強力な販売ネットワークというそれぞれ互いの強みを合弁会社にもたらしめます。

IIHL は、故シュリ S.P. ヒンドウージャの先見の明があるリーダーシップのもと、1993 年に設立され、モーリシャスの金融サービス委員会によってグローバル・ビジネス・ライセンスの下で、規制された投資持株会社です。取締役会によって管理されるその投資ポートフォリオは、銀行サービス (IndusInd Bank、Sterling Bank & Trust Limited-バハマ)、キャピタル・マーケット・アセット (Afrinex Exchange Limited-モーリシャス、累計上場証券は 135 億ドル)、そしてテーラーメイド型のウェルス・マネジメント・サービス (Beryllus Capital-英国、スイス、シンガポール) という 3 つで構成されています。

IIHL による Reliance Capital Ltd. およびその子会社 (生命保険、健康保険、損害保険、資産再建、調査および証券仲介など) の買収入札は、最近 NCLT によって承認され、破綻処理計画の実施を完了する段階にあります。

IIHL 会長のアショク・ヒンドウジャは、「今回のインベスコとの提携は、『成長のためのパートナーシップ』と『グローバルに考え、ローカルに行動する (Act Local and Think Global)』という当社のビジネス哲学と原則に沿ったものであり、株主にとっての価値創造の旅の新たな一歩となると考えています。IIHL を金融セクター (BSFI) の有力企業に変えることが私たちのビジョンでした。私たちの努力は、透明性がありかつ効率的な方法で『すべての人々を、投資家に』という域に達し、『投資信託は正しい選択肢である』という投資家の期待に応えることです。」と述べています。

IIHL の CEO であるモーゼス・ハーディングは、「インドのアセット・マネジメント業界を変革的イノベーションの時代に導くために、インベスコと提携できることを非常にうれしく思っています。現在、富や投資家の信頼感の高まり、あるいは良好な人口動態などを背景に、インドが大きな可能性を秘めている最も好機な時期であると思います。」と述べています。

インベスコのシニア・マネージング・ディレクターであり、インベスコ・アジア・パシフィックの最高経営責任者を務めるアンドリュー・ローは、「私たちは、IIHL と提携して、このような重要な市場で、より多くの投資家にサービスを提供するために、当社の高品質で世界およびインド国内の運用能力の提供を拡大し続けることを大変喜ばしい事と考えています。私たちはインド全土の顧客のニーズに応え、ハイデラバードでも重要な存在感を維持することに全力で取り組んでいきます。」と述べています。

IIAMI は、ロータス・インディア・アセット・マネジメント・カンパニーの買収により 2008 年後半にインドでの事業を開始し、それ以来 160 万人以上の個人投資家と 39,000 人以上の販売代理店にサービスを提供するまでに成長し、その運用資産の 70% 以上が株式および株式指向資産で占められています。また、インベスコはハイデラバードでエンタープライズ・センターを運営しており、情報技術、投資業務、財務、コンプライアンス、人事など、幅広い分野でグローバル・サポート機能を持ち、1,700 人を超える従業員を雇用しています。

IIAMI の CEO を務めるサウラブ・ナナバティは、「強力な国内パートナーの獲得により、業界の成長を牽引するインドのさらに多くの都市や町に事業を拡大する合弁会社の能力が大幅に向上します。インドの投資信託業界は、人口動態が良好なことに加え、投資信託や ETF などの透明性の高い投資商品を好む中間層の増加により、転換点にあります。」と述べ、今後も既存のマネジメントチームとともに、新たな合弁会社の指揮を執ることになります。

今回の提携に係る取引は慣例的な規制当局の承認を条件としています。また、この取引はインベスコ・リミテッドに重大な財務的な影響を与えません。

Motilal Oswal Investment Advisors 社は IIHL の専属財務アドバイザーを務めました。クロフォード・ベイリーと AZB は、それぞれ IIHL とインベスコの法務アドバイザーを務めました。

IndusInd International Holdings Limited (www.indusindinternational.com) について

IIHL のビジョンは、優れた国際性、革新性、スピード、そして優れたコーポレート ガバナンスの原則への厳格な準拠に取り組む世界的な金融サービス機関になることです。現在の純資産が 26 億 5,000 万米ドルである IIHL は、継続的な投資と高価値資産の取得を通じて、付加価値の高いダイナミックな成長を維持することに取り組んでいます。

1994 年に設立された インダスインド銀行は、デジタル化を推進する革新的なユニバーサル銀行であり、3,500 万人以上の顧客、インド全土に 6,100 以上の販売拠点を持ち、ロンドン、ドバイ、アブダビにオフィスを構える広範な銀行業務を展開しています。株主数は 35 万 9,000 人で、そのうち 67.67% が主要な国際機関投資家であり、その株式はボンベイ証券取引所とナショナル証券取引所に上場し、また GDR はルクセンブルク証券取引所に上場されており、現在の時価総額は 145 億米ドルを誇ります。

インベスコ・リミテッドについて

インベスコは、世界中で、投資家の経済的目標達成に貢献することを使命とし、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社です。インベスコは、多様な運用力を結集することにより、世界中の個人投資家、機関投資家、富裕層の顧客の資産運用ニーズに対し、幅広い投資戦略および投資手段を提供しています。インベスコは、世界 20 カ国以上に拠点を置き、2024 年 2 月 29 日現在、全世界合計で 1 兆 6000 億ドルの資産を管理しています。インベスコに関する詳しい情報は、WEBサイトをご覧ください。

www.invesco.com/corporate

その他の留意事項

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が、インベスコが作成した英文資料を抄訳し、情報提供を目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。抄訳には正確を期していますが、必ずしも完全性を当社が保証するものではありません。また、抄訳の場合には、原資料の趣旨を必ずしもすべて反映した内容になっていない場合があります。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、当資料に示す見解は、インベスコの他の運用チームの見解と異なる場合があります。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第306号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
〒106-6114
東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー 14階
Telephone 03-6447-3000

3501350-JP